

化学システム工学コース 修士論文・研究達成度評価 (案)

学籍番号 _____

氏名 _____

| | 評価項目 | 自己評価 | 教員評価 | 目標 |
|-------------|---|------|------|-----|
| 1 | 化学工学技術者としての高度な専門知識を有している。 (化学工学技術者としての自覚) | | 10 | B |
| | 高度な専門知識を活用して、問題解決の能力を習得している。 (化学工学技術者としての自覚) | | 10 | B |
| 2 | 研究の内容を把握し、社会や自然と技術との関係を理解している。 (社会・環境へ関わり、社会貢献) | | 10 | D、F |
| 3 | 技術者の社会的正義、倫理観に基づいて研究を行うことができる。 (技術者としての倫理) | | 10 | G |
| 4 | 安全や環境なども考慮して実験・研究を行うことができる。 (安全に配慮した開発・設計ができる能力) | | 10 | C、D |
| 5 | 化学工学分野に関する知識・情報を検索・収集し、内容を理解し、技術者として応用することができる。(技術者像の確立) | | 10 | E |
| 6 | 先端的な技術と知的財産を理解し、実験・研究に活用できる。 (先端技術と知的財産) | | 10 | F |
| 7 | 学会・研究会などで発表し、的確な質疑応答ができる。 (社会貢献、プレゼンテーション能力) | / | / | A |
| | (1) 中間発表成績 (10点満点に換算、小数点以下四捨五入) | 10 | | |
| | (2) 修士論文発表成績 (10点満点に換算、小数点以下四捨五入) | 10 | | |
| | (3) 国内学会・研究会で発表 | | 10 | |
| | (4) 国際学会・研究会で発表 (ポスター10点満点、オーラル20点満点) | | 20 | |
| 8 | 英語文献を読解でき、研究概要を英語で記述。(英文を理解する能力) | / | / | A |
| | (1) 読解した英語論文数 (20報以上は20とする) | | 20 | |
| | (2) 修士論文の概要を英語で記述 | | 10 | |
| | (3) 国際会議のプロシーディングを作成 | | 10 | |
| 9 | データを正確に収集し、実験・研究ノートなどに記録している。 (化学工学技術者としての倫理、責任) | | 10 | G |
| 10 | 研究従事時間表を正確に記入し、定期的に進捗状況を報告し、達成度を客観的に自己評価し、次の目標を設定することができる。 (化学工学技術者の責任、目標設定書・達成度評価書提出) | | 10 | B、G |
| 総合評価 | | / | 180 | / |

平成 年 月 日
(自署)

指導教員: _____ 印